

情報、感想をお寄せください
miljan@sannichi-ybs.co.jp

健康・医療

脊椎や、その中を通る脊髄にがんが転移すると、脚がまひして歩けなくなることがある。「転移性脊髄圧迫」といって、放射線照射などで速やかに治療する必要がある。だが、がん患者にはほとんど知られておらず、がん治療が専門の医師の間でも緊急の対応が必要であることの認知度は「まひ」という状況だ。

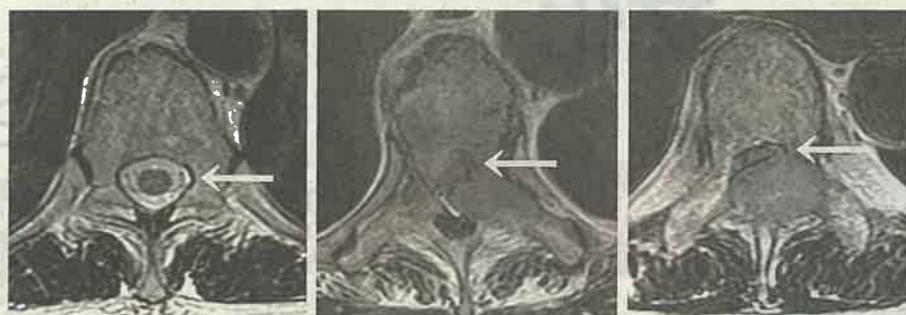
がん脊髄転移▼両脚まひに

乳がんや前立腺がん、肺がん、骨への転移が多いとされる。背中の痛み、「脚がしびれる」「便意や尿意を感じない」

転移性脊髄圧迫は、転移したがんが大きくなり脊髄を圧迫している状態のこと。進行すると、圧迫を受けた部分の脊髄より下の神経機能が失われ、両脚のまひなど回復が不可能な状態に陥る。

痛みや症状軽減

日本臨床腫瘍学会の骨転移診療ガイドラインによると、脊髄圧迫の起る頻度については、乳がんで3%、前立腺がんでは8%



MRIで撮った脊髄の断面(矢印)。正常な脊髄(左)は楕円(だえん)形で、転移性脊髄圧迫の脊髄(中央、右)は変形している



広島市民病院の掲示板に張られた啓発用ポスターと松浦寛司さん(いずれも松浦寛司さん提供)

迅速な診断と治療が必要

科の松浦寛司主任部長は語り、迅速な診断と治療の必要性を訴える。

コンピュータ断層撮影(CT)では脊髄の詳細な観察が難しいため、診断には主に磁気共鳴画像装置(MRI)を使う。「転移性脊髄圧迫は数カ所で見えていることがあり、脊椎全体を見る必要がある」(松浦さん)

治療では痛みや神経症状を減らすため、直ちにステロイド点滴を始める。その上で、がんが転移した脊椎に放射線を照射するのが一般的だ。手術でがんを取り除くこともある。

放射線治療の効果は、より症状が軽い段階で治療を始めるほど高いと考えられている。海外の研究では、歩行機能を維持できる割合は、自分で歩ける状態で治療した場合に約9割、両脚まひの状態では約5割に約1割と報告されている。

システム構築へ

広島市民病院で2010年10月、15年9月に、転移性脊髄圧迫で放射線治療を受けた44人を

- 脚がしびれる
- 脚の感覚が鈍い
- 脚が動かしにくい
- 脚に力が入らない
- 便意・尿意を感じない
- 排せつできない



転移性脊髄圧迫のメカニズム

松浦さんが調べたところ、歩ける状態で治療した人の9割近くは歩行機能を維持できていた。一方、脚を動かせるものの歩けない状態で治療した人の約4割は歩行機能が回復。両脚がまひした人では歩行機能の回復はみられなかった。

松浦さんは「両脚まひは、患者さんの生活の質を著しく低下させる。それを防ぐための診断と治療は時間との闘いだ。がん治療を専門とする医師の間でも転移性脊髄圧迫の認知度はまだまだ低いのが現状だ」と話す。

英国には転移性脊髄圧迫のリスクの高い人に情報を提供し、前兆とみられる症状が出た人を24時間対応で治療につなぐ全国的なシステムがある。松浦さんは広島市民病院で他の診療科の医師や看護師、患者を含む一般への啓発活動に取り組みしており、患者向けのポスターもこのほど作った。「診療所や地域の中核病院にも呼び掛け、私たちにすぐに相談してもらえるような仕組みをつくっていった」

医療最前線

県立中央病院から (167)

狭心症に冠動脈内圧測定検査 血管内治療回避で負担減

(清水医師)

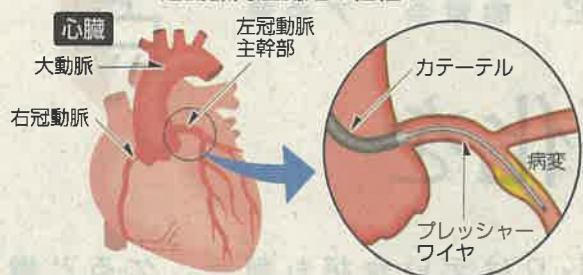
治療が基本だが、重症化するとカテーテル治療(血管内治療)や、血管の詰まった部分を飛び越えて新しい血液の通り道をつくるバイパス手術が必要となる。

カテーテル治療やバイパス手術が必要かどうかの判断



清水琢也医師

冠動脈内圧測定の仕組み



血流低下を確認する方法として、運動負荷試験や、放射線を使用する心筋シンチ(心臓核医学)検査などがあるが、これらは複数の病変がある場合の評価に限界があった。そこで近年注目されているのが、冠動脈内圧測定検査。手首や脚の付け根からカテーテルを通して、冠動脈にプレッシャーワイヤと呼ばれる圧測定用ガイドワイヤを挿入、病変の前後で圧測定を行う。複数回の病変を1カ所ずつ評価でき

サバとトマトのペンネ (1人分444kcal、塩分2.2g) 2人分でサバ缶(水煮)150g、玉ネギ50g、エリンギ40g、ニンニク8g、白ワイン大さじ2、ペンネ80g、市販のカットトマト390g、青ジソ4枚を用意します。



サバは汁気をよく切ります。玉ネギは薄切り、ニンニクはみじん切り、青ジソは千切り、エリンギは根元を除き、手で縦4等分にさきます。フライパンにオリーブ油小さじ4、

ひとこと

お父さまに 佐野波津子

老いの始点に立ち、人とも暮らしたが、生80年、90年と自覚し、自らを鼓舞し、実父97歳と同居している。既に婚家のしゅうと、しゅうとめがなくなり、実父を1人暮らしさせるのも、また私が毎日実家に通うのも疲弊してしまふ。 たまたま父が風邪をひき、婚家に連れてきて3日間ほど主人、息子とも

世界規模の健康リスク上位5位の推移

2007	2017
1 高血圧	1 高血圧
2 妊娠期間が短いことによる低出生体重	2 喫煙
	3 空腹時高血糖

健康を脅かすことについて、世界規模で煙は高血圧に。日本を全チームがそんな英医学誌を公表した。「中国や発展国で販売網を展開していることが背景にある」と研究に加した大阪府がんセンター田淵大医師が話す。 チームが解したのが、水大気汚染という環境面のリスクと、喫煙や酒など生活習慣のリスク、空